4 食育について

(1)「食育」への関心

問 23. あなたは、「食育」に関心がありますか。(Oは1つだけ可)

「食育」への関心をたずねた。「どちらかといえば関心がある」が37.7%と最も高く、次い で、「関心がある」が24.1%となっている。「関心がある」と「どちらかといえば関心がある」 を合計した"関心がある計"は61.8%で、6割強が「食育」に関心をもっている。(図表4-1)

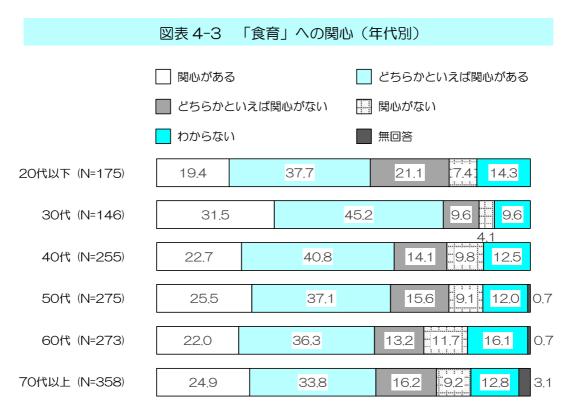
図表 4-1 「食育」への関心 関心がある どちらかといえば関心がある どちらかといえば関心がない 関心がない わからない 無回答 全体 (N=1483) 24.1 37.7 15.1 9.0 13.1 1.0 (単位:%)

【性別】

性別にみると、"関心がある計"は、『女性』が『男性』を16.4 ポイント上回っている。(図表 4-2)



年代別にみると、"関心がある計"は、『30代』で8割弱と最も高い。次いで、『40代』『50代』で6割強と高くなっている。(図表 4-3)

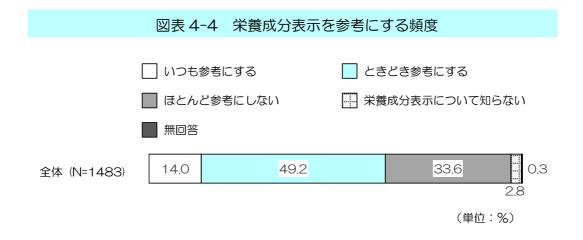


(単位:%)

(2) 栄養成分表示を参考にする頻度

問 24. あなたは、外食や食品の購入をするとき、栄養成分表示(エネルギー・たんぱく質・ 脂質・炭水化物・食塩相当量など)を参考にしますか。(〇は1つだけ可)

栄養成分表示を参考にする頻度をたずねた。「ときどき参考にする」が49.2%と約半数を占めている。次いで、「ほとんど参考にしない」が33.6%となっている。「いつも参考にする」の14.0%と「ときどき参考にする」を合計した"参考にする計"は、63.2%である。(図表4-4)

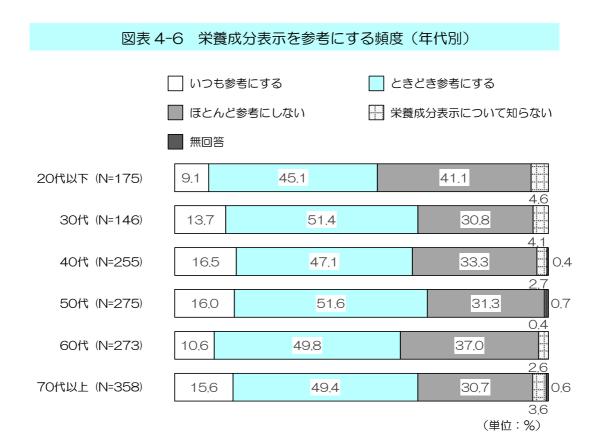


【性別】

性別にみると、「いつも参考にする」は 3.5 ポイント、「ときどき参考にする」は 12.0 ポイント、『女性』 が 『男性』を上回っている。(図表 4-5)



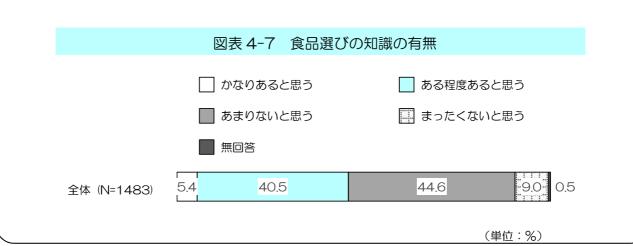
年代別にみると、"参考にする計"は、『20代以下』のみ6割未満である。『50代』で7割弱と最も高くなっている。(図表 4-6)



(3) 食品選びの知識の有無

問 25. あなたは、食品の安全性に関して健康に悪影響を与えないための食品選びの知識があると思いますか。(Oは1つだけ可)

食品選びの知識の有無をたずねた。「あまりないと思う」が44.6%で最も高く、次いで「ある程度あると思う」が40.5%となっている。「かなりあると思う」の5.4%と「ある程度あると思う」を合計した"あると思う計"は45.9%、「あまりないと思う」と「まったくないと思う」の9.0%を合計した"ないと思う計"は53.6%で、"ないと思う計"の方が上回った。(図表4-7)



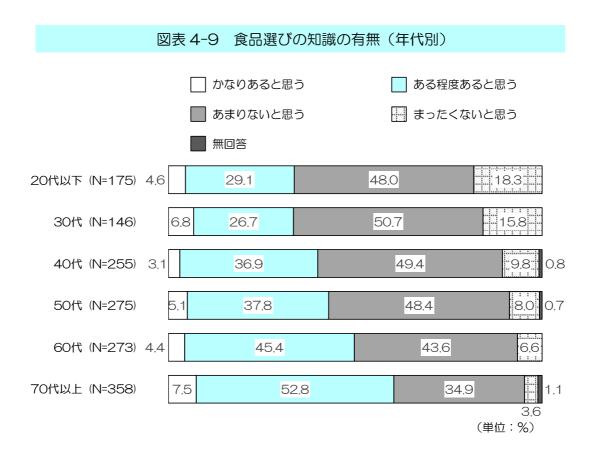
【性別】

性別にみると、『男性』は、"あると思う計"が 40.9%、"ないと思う計"が 58.6%と、"ないと思う計" の方が 17.7 ポイント上回っている。女性は "あると思う計" "ないと思う計"がともに約 50%と拮抗している。(図表 4-8)



(単位:%)

年代別にみると、"あると思う計"は、年代が上がるほど高くなる傾向である。「かなりあると思う」は、 『70代以上』の 7.5%に続いて、『30代』の 6.8%が高い。(図表 4-9)



(4) 食物の栽培体験の有無

問 26. あなたは、田植えや稲刈り、野菜の栽培や収穫などを体験したことがありますか。(〇は1つだけ可)
食物の栽培体験の有無をたずねた。「ある」が53.7%、「ない」が46.2%で、「ある」の方が上回った。(図表4-10)

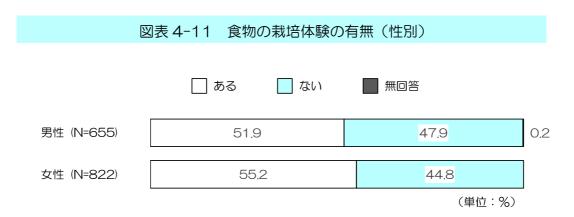
図表 4-10 食物の栽培体験の有無

□ ある □ ない ■ 無回答

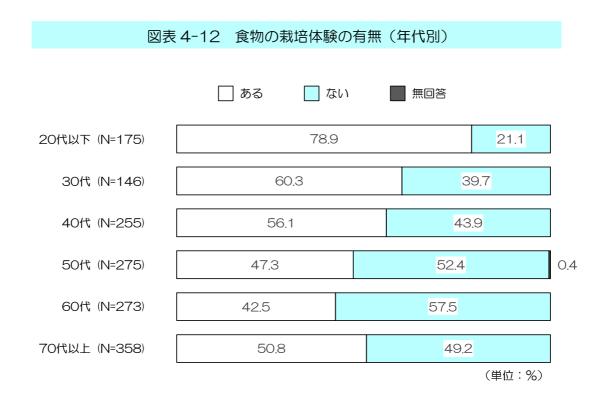
全体 (N=1483) 53.7 46.2 0.1

【性別】

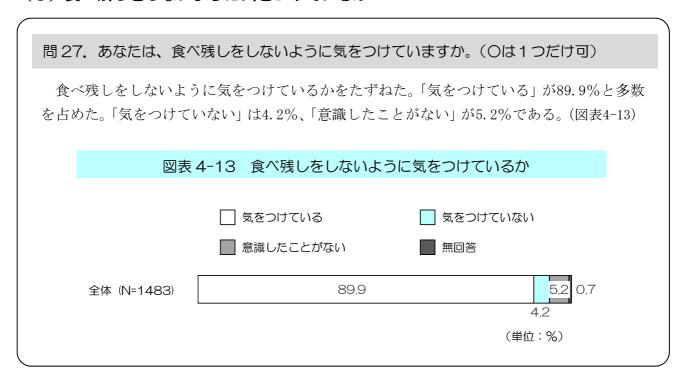
性別にみると、「ある」は『女性』の方が『男性』より3.3ポイント高い。(図表4-11)



年代別にみると、『60 代』以下では、年代が下がるほど「ある」が高くなっており、『20 代以下』では 8割弱が「ある」としている。(図表 4-12)

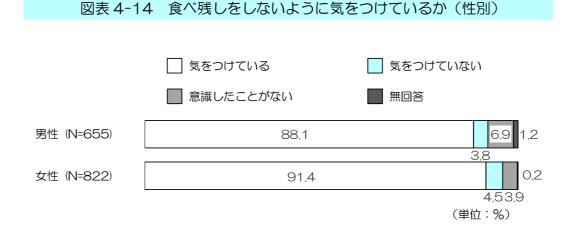


(5) 食べ残しをしないように気をつけているか



【性別】

性別にみると、「気をつけている」は『女性』が『男性』を3.3 ポイント上回っている。(図表 4-14)



年代別にみると、「気をつけている」はいずれの年代でも9割前後であるが、『30代』『50代』で9割強とやや高めである。(図表 4-15)

